

木造耐震ニュース（R02.9.25号）

亀岡市立千代川小学校4年生3クラス 木造耐震教室開催

令和2年9月25日(金)

亀岡市立千代川小学校4年生3クラスに、社会科の授業の45分間、木造耐震教室を行いました。

木造耐震委員会のメンバーである私瀬戸と八木さんが講師を務めました。

このコロナ禍の中で時間割を網羅するのが大変な中、あえて木造耐震教室に充ててくださった事に対して、校長先生が「コロナ禍だからこそ必要なのだ」と言って下さり、木造耐震の普及に携わっている協会としては誠に力強い思いを感じました。

最初の15分は耐震補強の方法などをまとめたビデオの上映を行い、後半30分は紙ぶるの組み立てを全員で行い、筋違いの大切さを学んでもらいました。

先生にも教室を回りフォローしていただいたり、生徒同士が教え合ったりして、結構スムーズに行ったとは思いますが、それでも30分はたっぷりかかりました。一部のクラスでは完了間近でチャイムが鳴ってしまったところもありました。クラス全員が足並みをそろえて進行するのはなかなか時間もかかり、難しいものだと実感しました。

嬉しかったのは一人の生徒が「これ結構面白いからもう1時間延長授業してほしいな」と先生に言ってくれた事でした。

来月もう一校の授業がありますので、もっとしっかりペース配分をしたいと思います。

